

中部防災推進ネットワーク 2021年9月以降のロードマップ

※必要に応じて期限や内容等のストレッチを行う

2021年9月～2022年3月：メンバー間が顔の見える関係の構築、本ロードマップの確定		
・各メンバーの自己紹介と有事の際の対応の共有（残り15団体／2～3団体ずつ発表）		2021.9～2022.3
・ネットワーク設立目的達成のために何が必要かディスカッション ※具体的には本ロードマップの確定に向けてディスカッションするイメージ		2021.9～2022.3
・各行政組織と業界団体の協定一覧の作成（事務局対応）		2021.9～2022.3
・ネットワークメンバーの被災対応職員による発表 ※被災時に何が不足していたのか？どういう支援があれば円滑に進んだか？		2021.11～2022.3
・防災・災害対応に役立つ先端技術・技能・アイテム・活用方法の紹介とそれを題材にした意見交換 ※災害現場で安全で効果的な技術・技能・アイテム・活用方法の共有と更なる発展・開発につなげる取り組み（最初のテーマは、ドローンの活用を希望）		2021.11～2022.3
・本ロードマップの確定		2022.3（総会）
2022年4月～2023年3月：中部防災推進ネットワークが目指すことを共同宣言		
・各メンバーの自己紹介と有事の際の対応の共有（残り？団体／2～3団体ずつ発表）		2022.5～2022.9
・ネットワークメンバーの被災対応職員による発表 ※被災時に何が不足していたのか？どういう支援があれば円滑に進んだか？		2022.5～2022.9
・ネットワークメンバー（各業界団体）の本部と支部の役割の確認 ※どこまで支部が主体として対応できるのか？		2022.5～2022.9
・南海トラフ地震災害発生時の被害に係る勉強会（被害予測など）		2022.5～2022.7
・南海トラフ地震災害発生時の各メンバーの被害認識をブラッシュアップ （実際起きたら各業界・行政はどうなるのかということの解像度を高める）		2022.7～2022.9
・被害認識のブラッシュアップを踏まえ、必要に応じて各メンバーが自団体のBCPを見直し		2022.9～2022.11
・中部防災推進ネットワークとして目指すことをディスカッション		2022.9～2022.11
・中部防災推進ネットワークが目指すこと共同宣言（案）を起案		2022.11～2023.1
・中部防災推進ネットワークとしての共同宣言（案）を各メンバーが内部で了承を取り付ける		2023.1～2023.2
・中部防災推進ネットワークとしての共同宣言を発表		2023.3（総会）

2023年4月～2024年3月：相互支援体制（災害時における事業継続、経済活動の復旧・復興）の内容を発表	
・各メンバーのBCP体制では足りない部分（他団体からの支援が必要）となることをメンバー毎に洗い出し	2023.5～2023.7
・各メンバーで支援できる内容を洗い出し・共有	2023.5～2023.7
・中部防災推進ネットワークでの相互支援の内容をディスカッション	2023.9～2023.11
・有事に機能する情報共有の仕組みをディスカッション ※不足しているもの・支援できるものを書き込める掲示板など？	2023.9～2023.11
・中部防災推進ネットワークが目指す相互支援体制（案）を起案	2023.11～2024.1
・相互支援体制（案）を各メンバーが内部で了承を取り付ける	2024.1～2024.2
・中部防災推進ネットワークとして相互支援体制を目指すべく次年度から整備を進めることを発表	2024.3（総会）
2024年4月～：相互支援体制の確立、体制機能の検証	
・相互支援体制の確立に向けてマニュアルの整備	2024.4～
・情報共有の仕組みを構築	2024.4～
・相互支援体制の確立	2024.4～
・図上訓練等を通じて、相互支援体制が機能するかを検証	2024.4～
・ボランティア組織・地縁組織・行政取組み等との連携	2024.4～

以上